

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第74号 R4. 7. 15

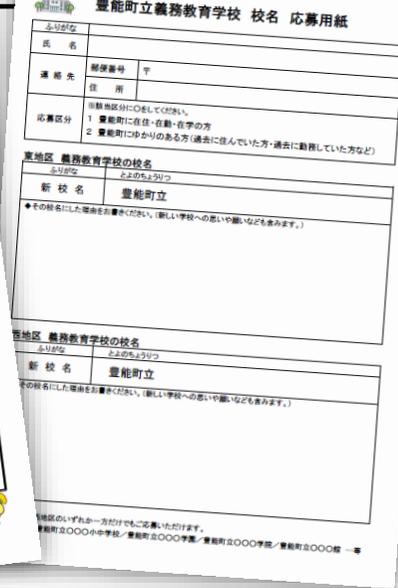
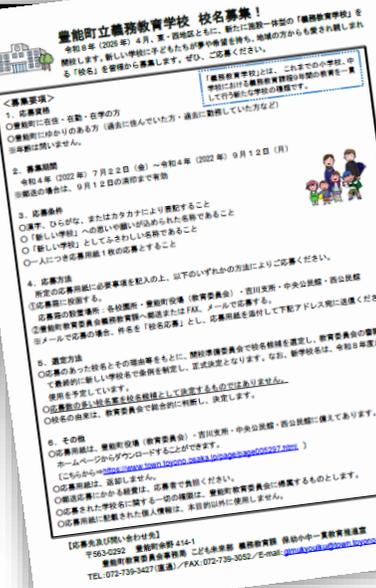
豊能町立義務教育学校（令和8年開校予定）の校名を大募集します！

令和8年4月、東・西地区に開校する「義務教育学校」の校名を皆様から募集します。豊能町に在住・在勤・在学の方、豊能町にゆかりのある方（過去に住んでいた方・過去に勤務していた方など）で、年齢を問わず応募いただけます。

校名を応募する時には、住所・氏名・豊能町との関わり（在住・過去に住んでいたなど）・新校名・その名前にした理由を記入していただきます。児童・生徒のみさなさんには、学校を通じて応募用紙を配布し、新校名とその名前にした理由・学年と組・氏名を記入していただきます。

みなさんの願いや思いの込められたすてきな学校の名前をお待ちしています。ぜひ、ご応募ください。

- 応募期間は、令和4年7月22日（金）～9月12日（月）です。
- 「校名募集の募集要項・応募用紙」は、「広報とよの（8月号）」で全戸配布します。また、豊能町役場（教育委員会）・吉川支所・中央公民館・西公民館に置いています。町ホームページからダウンロードすることもできます。（掲載期間 7/22～9/12）



たくさんのご応募お待ちしております。

子どもたちの安心・安全な通学のために

6月22日（水）に、東地区第2回通学路等安全対策部会を開催いたしました。

第2回東地区通学路等安全対策部会の様子をお知らせします！

- 【日時】令和4年6月22日（水）18：30～20：00
- 【場所】豊能町役場 第1会議室
- 【内容】飛び出し坊やの設置について



- （事務局より）
- 現状、飛び出し坊やの設置者はPTAということになる。
- 管理責任はPTAが負うということを踏まえ、継続して設置するか検討が必要。（会議等のご意見等）
- 東能勢小中学校だけで46体、ふたば園で21体の飛び出し坊やが設置されている。また、看板も30個近くある。
- 壊れたものや、役に立っていないものなどは撤去した方がよい。
- 責任の面も考慮し、設置自体を考える必要がある。
- ふたば園・東能勢小中学校のPTA合同で協議する必要があるかもしれない。
- 【今後の方向性】
- 各PTAに持ち帰り、飛び出し坊やを継続して設置するか検討する。
- 東能勢中学校PTAが設置していた看板もあわせて検討する。



現在設置されている看板

義務教育学校の開校に向け、これまでの固定概念にとらわれることなく検討する必要があると感じました。次回、方向性を確認し、具体的な作業の検討に入ります。（※西地区では令和6年から通学路等についての検討に入ります。）



「とよの未来科」の実施に向けて ～ふるさととよの⑬～

【モリアオガエルのお話 ～東ときわ台小学校～】

前号でお知らせした「とよの未来科教材研修」後、東ときわ台小学校2年生が向井さんをゲストティーチャーに招き、モリアオガエルの生態についてお話を聞きました。



卵からかえったばかりのオタマジャクシを見た、子どもたちは、「わ～、何？メダカ？」「オタマジャクシ？」と興味津々。実際に抜け殻になった卵塊に恐る恐る触り、「わたがしがかたまつたみたい！」「ぱりぱりや。」など言葉にしていました。終わりに近づいたところに、「飼いたいなあ。」と、ぽつりとつぶやいた子がいました。短時間のうちに、出会ったばかりの生き物に思いを寄せ、もう次のことを考えているのだなど、子ども心に感動しました。このような本物に出会う体験が、子どもたちの好奇心を育てていくのだと感じました。